

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査（保土ヶ谷小学校の結果）

令和4年4月に実施された、小学校6年生を対象とした全国学力・学習状況調査の本校の結果をお知らせします。

## 教科別学習状況調査結果

保土ヶ谷小学校では、調査した国語・算数・理科の全ての教科、評価の観点において、全国平均正答率を約5～13%を上回りました。（下の表の色付きの枠の区分です。）

昨年度は、コロナ禍で分散登校となる期間もありましたが、授業の構成を変えたり、単元配列を入れ替えたりすることで学習の遅れがないように取り組みました。また、ご家庭で継続して学習できる環境を整えていただいたことが、全教科の結果が平均を上回る結果となった大きな要因と考えられます。

ただ、理科における「問題に対してのまとめを分析・解釈し、自分の考えをもってその内容を記述する」問題では課題がみられました。ある事象に対して分析し、その結果をもとに自分の考えを記述する力を育むためにも、今後も教科の垣根を超えた横断的な学習を継続していきたいと思えます。

来年度からは中学校へと進学し、家庭での学習時間も増えることと思えます。今後も、引き続き家庭での学習時間の確保を継続することで、中1ギャップを軽減できると思えます。

平均正答率	国 語				算 数		理 科	
	知識・技能(%)	思考(%)			知識・技能(%)	思考(%)	知識・技能(%)	思考(%)
話すこと 聞くこと		書くこと	読むこと					
保土ヶ谷小	75.2	75.7	52.7	79.7	75.4	68.7	72.5	73.0
神奈川県	66.8	66.3	47.9	69.5	69.0	57.5	61.8	64.2
全国	70.5	66.2	48.5	66.6	68.2	56.7	62.5	63.7

### 国語（思考）

「読むこと」の正答率が、全国が66.6%に対して、保土ヶ谷小学校は79.7%と約13%も上回っています。登場人物の行動や気持ちをたらえたり、物語の全体像を具体的に想像できたりしている結果と言えます。

### 算数（知識・技能、思考・判断・表現）

算数もすべての評価の観点で全国平均正答率を上回っており、特に、図形の問題では、約15%も上回る結果となりました。特に、プログラミングを活用して長方形を描く問題では、高い正答率となりました。

### 理科（知識・技能、思考・判断・表現）

理科においても、すべての評価の観点で全国平均正答率を上回りました。中でも「メスシリンダー」に関する問題では、全国平均正答率を約27%も上回っており、器具の正しい理解ができております。

### 理科（思考）

上記した「自分の考えを記述する問題」では、無回答が13.5%と、全国平均よりも、3.3%も多いという結果でした。記述式の問題では、部分点を獲得するためにも少しでも記述する指導を継続していきます。

## <生活習慣 学習習慣についての質問紙調査結果（一部抜粋）>

質問	保土小	神奈川県	全国(%)
学校に行くのは楽しいと思えますか。	70.3	51.7	51.7
友達と協力することは楽しいと思えますか？	78.4	73.6	72.6
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思います。	94.6	82.6	83.9
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。	27.0	36.4	38.8
平日、1日当たりの3時間以上のテレビやスマートフォンでのゲーム時間	45.9	31.4	30.7

本校の児童の様子を見ると、学校生活を楽しんでいることが見てとれます。総合的な学習の時間などみんなで一つのことに取り組んだり、いじめはいけないことであると強い気持ちをもったりするなど、友達との関係性を大切にしながら過ごしていると考えます。反面、自分の考えを発表したり、将来の夢をもつなどの将来の姿を想像したりすることには苦手意識があるようです。

また、「1日当たりの3時間以上のゲーム時間」が、全国平均の15.9%を上回るなど、ゲーム時間の多さがみられます。ご家庭でのスマートフォンやゲームの約束を、今一度、ご確認のほど、よろしくお願いたします。